



平成30年6月25日

みんな笑顔

勢いよくボールを投げる子供あり。力一杯走って逃げる子供あり。普段は一緒に掃除をしている縦割り班のメンバーと思ひ思ひの遊びに熱中しています。今日は掃除をしません。昼休みの時間も、掃除の時間もずっと遊びます。グラウンドにはいつも以上の活気があります。全校児童の笑顔と歓声でいっぱいです。そんな様子を眺めているだけで笑顔になれます。



〈つかまる〜〉

「清掃活動以外にも縦割り班の活動を取り入れ、各班の絆を深めたい」そんな体育担当の教員等の発案のもとに、児童会体育委員会が企画しました。事前に6年生が中心となり、班毎に相談して何をして遊ぶか決めました。

梅雨の時期です。予定していた昨日は雨。今日（6月21日）に延期になりました。待ちに待った時間です。鮮やかな青空が広がり、さわやかな風が吹いています。流す汗も心地よく感じられるようです。

ひとしきり汗をかいたら、ごくごくタイム（水分補給）で休憩です。班のメンバーと真っ赤になった顔を見合いながら水筒を傾けます。渴いたのどをおいしいお茶が通ります。お茶の冷たさが、お腹から全身に広がります。ここでもまた、笑顔が広がります。自然と会話が弾みます。「〇〇がおもしろかったね」「次は、〇〇が鬼ね」



〈水筒もなかよし〉

今年の重点の一つに「他人を幸せにする子供（みんな笑顔）」を掲げています。特別なことをしてあげなくとも、一生懸命努力しなくとも、他人を幸せにすることはできるのだと思いました。楽しい時間を共有することで、側にいて一緒に笑っているだけで、他人を幸せにすることができます。なかよしの仲間がいるだけで幸せを感じ

られるのです。

今年度は、合計4回の縦割り班で遊ぶ活動を予定しています。仲間の絆がぐっと深まった様子が目に浮かびます。